

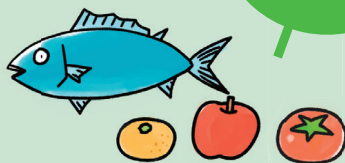


守ろう！ 生物多様性

わたしたち、一人ひとりの行動で生物多様性を守ることができます。生物多様性をもたらす「自然のめぐみ」をこの先ずっと受けられるようにするために、自分でどんな行動ができるのか、考えてみましょう。

生物多様性の
ためにできる、
5つの行動

たべよう



地元でとれたものを食べ、旬のものを味わおう

ふれよう



自然の中へ出かけ、自然や生き物にふれよう

自然のめぐみとこねさを学ぼう

自然にふれることは、生物多様性の大切さを知ることにつながります。東日本大震災で大きな被害を受けた地域には、復興のシンボルとして指定された国立公園があります。そこでは、手付かずの自然にふれることができ、生物多様性による自然のめぐみだけでなく、自然災害のこねさも学ぶことができます。

さんりくふっこうこくりつこうえん

三陸復興国立公園

東日本大震災で被災した、東北地方の太平洋沿岸(三陸地域)の豊かな自然をつないで、三陸復興国立公園はつくられました。

南北に約220km、北に「海のアルプス」とも言われる大断崖、南に入り組んだ地形が美しいリアス海岸が続く、広大な公園です。東日本大震災の津波による被害を受けた、一部の建物はそのまま残され、自然災害のこねさを学ぶこともできます。

